



# チャイルドが暮らす地域のご紹介

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもを対象にしたお金や物の提供ではありません。支援地域の人々が、子どもの健やかな成長のために必要な環境を整えていくことを支援するプログラムです。チャイルドが暮らす地域と、現地でワールド・ビジョンが実施している開発プログラムについてご紹介します。

## 国情報



## フィリピン共和国

東南アジアに位置する島国で、約7,100の島々からなっています。国土は日本の約8割で、東ティモールを除けば、東南アジアで唯一のカトリック教国です。公用語はフィリピン語(タガログ語)と英語ですが、ほかにも80前後の言語が使われています。主な民族はマレー系で、ほかにも中国系、スペイン系およびこれらの混血や少数民族がいます。雨期は8月~1月です。



出典:外務省

## 地域情報

## レイテ地域開発プログラム (PHL-196206)



支援期間: 2009年~2025年\*

\*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都のマニラから南東へ約580Km、レイテ島の北部に位置する州都、タクロバン市から車で約40分の所に位置する市の北部で、プログラムを実施しています。タクロバン市はフィリピンの中でも経済発展の著しい都市ですが、市の人口の10%近くの人々が貧困ライン以下の生活をしており、貧困世帯の多くは支援地域である北部の村々に住んでいます。地域の人々は主に農業と漁業に従事していますが、急速な都市化や周辺の町からの人口流入により、農地や漁場が狭くなり、生活はさらに厳しくなっています。支援地域の主な民族はワライワライ族で、ワライワライ語が使用されています。

## 地域の課題



2013年の台風で壊滅的な被害を受けた支援地域



台風により屋根が破損した小学校の校舎



### 貧困

日々の食料にも事欠く**貧困世帯が多い**



### 頻発する自然災害

度重なる**台風による甚大な被害**



### 保健衛生・栄養

保護者の知識不足により**多くの子どもが栄養不良**



### 教育・子どもへの暴力

貧困が原因で**小学生の約33%、中学生の約51%が学校に通っていない**

## \$ 貧困

地域の人々は主に農業や漁業で生計を立てていますが、農地や漁場が狭く、灌がい設備が未整備で、農業や漁業の知識も不足しています。このため、収穫量・漁獲量は少なく、多くの人々が日々の必要を満たすことすら難しい貧困状態に置かれています。

### ワールド・ビジョンが行う支援活動

- グループで貯金し、必要に応じてメンバーに低利で融資する貯蓄・融資組合の活動支援
- 農業や家畜飼育に関する技術研修



地域の人々が貧困状態から抜け出せるよう支援します



## 頻発する自然災害

フィリピンは自然災害の被害を最も受けやすい国のひとつで、近年の気候変動によってその被害はさらに増しつつあります。支援地域も、2013年11月に発生した超大型台風により、甚大な被害を受けました。災害に強い地域づくりが喫緊の課題となっています。

### ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 地域の行政機関や住民対象の災害対策研修
- 災害時の子どもたちの保護についての研修



災害時の被害を最小限にするための取り組みを行います



## 保健衛生・栄養

保健医療施設が不足しており、スタッフの知識・技術も十分ではありません。このため、母親たちが十分に子どもをケアすることができず、栄養不良の子どもが大勢います。また、井戸や給水システムが未整備なため、安全な水を利用することができない世帯が数多く存在します。

### ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 子どもの栄養状態を改善するため、家庭菜園での野菜栽培を支援
- 手洗いなどの衛生習慣に関する啓発活動
- 給水設備と水管理委員会の設置支援



子どもたちが健康に成長できるよう必要な支援を行います



## 教育・子どもへの暴力

子どもの人口に対して学校や教室の数が不足しているため、特に遠隔地では学校に通うことができない子どももいます。また、子どもたちに対する暴力(虐待、育児放棄、人身取引など)も問題となっています。

### ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 幼稚園や学校の校舎の改修支援
- 学用品や教材の支給
- 虐待などから子どもを守るための教師対象の研修



子どもたちが継続的に質の高い教育を受けられるよう支援します



### 支援はチャイルドの生活を支える力となります

アンジェリート君の両親は、以前はココナッツを栽培していましたが、2013年の台風で収入源だったココヤシの木が倒れてしまいました。現在父親は大工として働いていますが、収入は少なく、厳しい生活が続いています。

「台風が村を直撃し、両親が大変苦労したのを見てきました。勉強を頑張って、将来家族を助けられるようになりたいです」と語るアンジェリート君。ワールド・ビジョンの災害対策の訓練で学んだことを生かし、2014年の台風の時には家族と避難所に逃げ、被害を免れることができました。

ワールド・ビジョンは、アンジェリート君のような子どもたちが教育を受け、災害から守られて健康に成長できるように、支援活動を行っています。